

2023年

2月

南風

ふれあい南伊豆ホスピタル

第234号

● 当院では、患者様が地域で安心して暮らしていただける為の支援をすすめています ●

編集・発行 医療法人社団 辰五会 ふれあい南伊豆ホスピタル 〒415-0151 賀茂郡南伊豆町青市 848 TEL 0558-62-1461 FAX 0558-62-0510

ふれあい南伊豆ホスピタル退院後の支援について

患者様の退院後の支援について、急性期病棟を担当する**本橋OTR**とデイケアの**尾見NS**にお話を伺いました！



Q&A まずは、急性期病棟担当の**本橋OTR**に直撃！

Q：退院後はどんな支援をしていますか？

A：外来時に面談室にて顔を合わせ BPS モデルに基づいた

3側面の評価：**Bio 面**（脳の状態）、**Psycho 面**（生きがい）、**Social 面**（環境）を行っています。

BPS モデルとは、①**食事・睡眠・排泄や服薬等の生物学的な面**、②**気分や意欲、希望等の心理的な面**、③**家庭や仕事、経済状況等の環境面**、この3つの側面から患者様を評価するモデルです。

特に、**Bio 面**の**食事・睡眠・排泄・服薬**ができていないのは重要です。

不規則な生活や過度のストレスがかかると

①**食欲低下・不眠・便秘等の症状**→②**自律神経のバランスが崩れる**につながるためです。



患者様自身はストレスと感じていなくても、身体面に反応が出ることは多いです。退院後は自分で生活管理しなければならないので、Bio の部分は崩れやすくなります。その為、私達支援者は会話の中だけでなく行動や態度等からも生活状況をチェックをしています。

そして、患者様が想像していた退院後の生活と、実際の患者様の能力に相違が生じた場合、ストレスが過剰にかかり病状悪化のリスクが高まります。その為、退院後の初外来時や1週間程度は慎重な評価や多職種との情報共有が必要です。

また、家に帰ると独居で孤独・家族と同居でも家族だからこそ話せない患者様はたくさんいます。そんな患者様に会いに行く・話に行くことで“気にかけてくれている”と思ってもらえるような関わりを大切にしています。その関係性から“気にかけてくれている”を実感していただけることで“この人には話したいな”という気持ちに変わり入院中だけでなく退院後も相談できる環境を整えていくことを心がけています。

Q：支援をしていく上で困難を感じる点がありますか？

A：退院後は患者様の生活を近くで見る事や・ストレスに気づくこと・すぐに話を聞くことが困難です。例えば自分が気づけたとしても社会生活は自由な環境下であり、“**本人らしい生活**”が主でその暮らしの手助けをするのが私達の仕事です。どうしても患者様が社会生活で体調を崩さないように…困らないように…と過剰な支援をしてしまいがちですが、過剰な支援は本人らしさや本人の希望が損なわれてしまいます。退院後は過剰に心配してしまいがちですが、「患者様本人が希望する生活」の中で困難さやストレスに対して一緒に寄り添いながら支援を行う事を心掛けています。

Q:最後に、支援をしていてやりがいを感じる点を教えてください

A:退院支援では①在宅・職場評価・家族支援等の退院後の支援体制の調整②患者様と個別での疾患教育を実施します。実際に患者様と自宅訪問しストレス要因を考えたり、患者様の考え方や物事の捉え方の特徴を知る機会の提供を行います。一緒にストレス対処法や退院後生活について考えることで、元々相談ができない人が周囲を頼り相談しながら生活ができている、ストレスを感じ自分の好きなことができない人が退院後には好きなことに興味を持つことができている等、ストレスや困難を抱えながらも本人らしい社会生活が行えていることを知った時はとても嬉しく、やりがいを感じます。

文:作業療法士 本橋理子



Q&A 続いて、当院のデイケアのご紹介です。
デイケアの尾見NSに直撃しました!

Q:デイケアにおける外来の支援について教えてください

A:デイケアは、退院後の精神科リハビリテーションの一つです。当院では精神疾患をお持ちの方が外来診療と並行して、様々な活動を通じて日常生活や社会生活に必要な力を身に付けたり、自信の回復を図りながら、仲間と一緒に安心して過ごせる場を提供しています。当院では、精神保健福祉士、看護師が常駐しており、体調のこと、悩んでいることなどを相談することができます。最近では怒りの感情との向き合い方やリラックス方法なども楽しみながら皆で学んでいます。デイケアを利用する目的は個々に違います。それぞれが自分らしい生活が送れるよう、一緒に考えながらサポートしています。

デイケアでの一日の過ごし方は? 月~金 9:30~15:30 (土日祝は休み)

9:30	各方面から送迎バスで来院。朝の会で一日の流れを確認します。
10:00	午前のプログラム開始。 月・木:創作、火:お菓子作り、水:ストレッチ、金:調理
12:00	病院のレストランで昼食を取ります。
13:30	午後のプログラム開始。 カラオケ、スポーツ、園芸、勉強会、ゲーム、季節の行事、外出、皆でやりたいことを決めるフリータイム等、日替わりプログラムになります。
15:30	終了。送迎バスで帰宅します。

● デイケア:午前午後を通して一日の利用。病院レストランでの昼食が付きます。

● ショートケア:午前または午後の半日の利用もできます。



Q:参加費用はどのくらいですか?

A:外来通院され、自立支援医療を利用している方は、**デイケア710円(昼食含む)**、**ショートケアの場合は370円(昼食は付きません)**。所得に応じた毎月の上限額にも含まれます。

*他の医療機関に通院されている方もご利用頂けます。ご相談ください。

Q:送迎はありますか?

A:当院の**無料送迎バス**をご利用頂けます。下田、南伊豆、松崎、西伊豆、東伊豆各方面へ運行しております。

文:看護師 尾見亜希子



デイケアの利用に関するご質問等、お気軽にお問合せください。

電話 **0558-62-1461** (デイケア担当:片桐、尾見まで)



1年でいちばん寒さの厳しい時期、春の便りが待ち遠しいですね。

ふれあい南伊豆ホスピタル

〒415-0151 静岡県賀茂郡南伊豆町青市848



2023年2月発行 Vol.234

【監修】山本 善治

【構成・編集】小野 里佳

【デザイン】F&Y

【作業協力】支援センターふれあい

利用者の皆さん

ふれあい南伊豆ホスピタル

広報委員会